

第121回(2019年5月度)ウォーキング同好会の報告

隔年で開催している山陽道の要衝であった「花岡歴史のまちコース」を5月18日(土)に実施。当日は天気を心配しつつ小雨模様の中で傘をさしながら花岡公民館→下松護国神社→山添招魂社(維新13人墓)→お茶屋跡・花岡勤場跡→福德稲荷神社→関伽井坊→花岡八幡宮→花岡公民館のコースで実施。新緑を身体全体に感じながら小雨にもかかわらず、初参加の皆様と一緒に快適なウォーキングを実施することが出来た。

- 10時00分：花岡公民館の北側に集合し、下松護国神社に向けて出発。 ※初参加者：2名
- 10時20分：下松護国神社の入口に到着。神社境内まで足元に注意しながら階段を上り境内に到着。
- 10時40分：神社の境内を散策後、護国神社入口まで階段を下り引き返す。
- 11時15分：お茶屋跡・花岡勤場跡・福德稲荷神社を見学後、花岡八幡宮方面に向けて出発。
- 11時30分：関伽井坊を見学後、花岡八幡宮の階段前から集合場所に戻る。
- 11時40分：花岡公民館北側に到着。20分程度で昼食を終えた後、

12時に解散。(本日の万歩計：7,300歩、参加者：14名)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

A Y S A 交流啓発・健康福祉部会

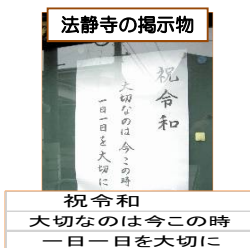
(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章



維新13人墓

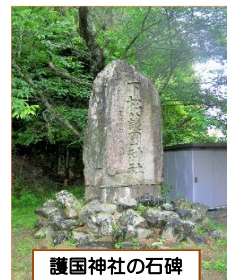


ウォーキング中



法静寺の掲示物

祝令和  
大切なのは今この時  
一日一日を大切に



護国神社の石碑



岩徳線



花岡勤場跡に設置の大砲



護国神社の境内



福德稲荷神社



春雨桜と説明看板



花岡八幡宮の階段



花岡小学校発祥の地



ウォーキング中



樹種名：センダン

ウォーキング中



花岡勤場跡の石碑



ウォーキング中

＜＜参考＞＞

- 山添招魂社(維新13人墓)：馬関戦争、禁門の変、戊辰戦争などで戦死した都農地域出身者の墓
- 花岡勤場・お茶屋跡：この地方を都農宰判と称し、萩から役人がきて治めていた。花岡は、山陽道の要衝で藩主などの参勤交代の休泊所である本陣(お茶屋)がり、地域を統治する役所(勤場、代官所)
- 春雨桜：毛利敬親公が江戸に行く途中、病にかかりこの本陣で静養された時に敬親公の心を慰めた桜

次回(第122回)のウォーキングは、6月15日(土)に実施予定です



弘鴻(数学者)の石碑

弘鴻：1829年花岡で出生

- ・幼少から学問を好み特に数学、暦学を修める
- ・測量機械を発明
- ・戊辰暦を作り農民に提供